

かたの 市議会だより

2016/11/1 第182号

運動会、元気いっぱい交野っ子



目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 6-7 視察レポート
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会活動



就任のごあいさつ 議長 野口 陽輔

第3回議会定例会において議長に就任しました。今、交野市は、少子高齢化時代に相応しい新たなまちづくりが急がれており、これからの議会の果たす役割は益々重要となっています。その為に私は更なる議会改革による議会力のアップに取り組むと同時に、議会制民主主義の本旨に則り公正・公平で市民に信頼され、期待される議会運営に取り組んで参ります。





平成28年 9月議会が開かれました



今議会は、9月5日から30日の26日間を会期として開かれました。

初日の議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員（議会選出）、各委員会委員、派遣議員などを選出し、9月6日には新体制（下表）での運営がスタートしました。

7日からは本格的な議案審査が始まり、4件の報告を受けた後、17件の人事案件に同意しました。

次に、27年度の一般会計他5特別会計の決算審査のため、決算特別委員会が設置され、各決算を付託することを決めました。また、「28年度一般会計補正予算（第3号）」他1議案を総務文教常任委員会に、「27年度水道事業会計決算認定」他5議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

26～28日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行いました。

最終日30日は、決算特別委員会及び2常任委員会の各委員長から付託案件の審査報告が行われた後、6決算を閉会中の継続審査とし、2常任委員会に付託されていたすべての議案を認定又は可決しました。その後、追加上程された「委員会条例の一部改正」を可決しました。最後に意見書1本を可決した後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。

（会議の結果は8～9ページをご覧ください。）

■議会役員と各委員会委員

議 長：野口 陽輔		副議長：片岡 弘子		監査委員（議会選出）：前波 艶子	
委員会名	委員長	副委員長	委 員		
議会運営委員会	新 雅人	岡田 伴昌	久保田 哲・雨田 賢・中上さち子		
総務文教常任委員会	久保田 哲	雨田 賢	新 雅人・三浦美代子・片岡 弘子・松村 紘子 黒瀬 雄大・皿海 ふみ		
都市環境福祉常任委員会	中上さち子	岡田 伴昌	友井 健二・山本 景・前波 艶子・藤田 茉里 野口 陽輔		

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会議員	新 雅人・三浦美代子・雨田 賢・松村 紘子・黒瀬 雄大 藤田 茉里
北河内4市リサイクル施設組合議会議員	山本 景・皿海 ふみ
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	友井 健二・岡田 伴昌・中上さち子
片町線複線化促進期成同盟会委員	新 雅人・藤田 茉里
交野市山地対策協議会委員	野口 陽輔
淀川左岸流域下水道整備促進期成同盟会委員	久保田 哲・松村 紘子・岡田 伴昌・中上さち子
交野市都市計画審議会委員	友井 健二・雨田 賢・山本 景・黒瀬 雄大・皿海 ふみ
交野市基本構想審議会委員	三浦美代子・久保田 哲・片岡 弘子・前波 艶子・岡田 伴昌 藤田 茉里

大阪維新の会



岡田 伴昌



黒瀬 雄大

行政管理情報システムの効率化を ほか

市役所の情報の効率化をはかり情報共有による自治体の透明化を進める。

行政管理について

問 行政の持つデータを公開することにより透明化の推進、産業の活性化が期待できる。オープンデータ化への取組みは？

答 本市において行政情報のオープンデータ化についてはまだ取組めていない。

要望 新たにデータをつくるわけではないので進めていただくたい。

問 情報システムの効率化について、現在の決裁文書の管理など非効率な部分が多く感じられるが、是正のために電子決裁を導入する予定は？

答 電子決裁の導入については他市の事例や配置状況、費用効果等を踏まえな

から検討していく。

要望 電子決裁の導入はメリットが大きい、人は人が得意とするところに集中できるようにシステム体制をつくってほしい。

地域マネジメントについて

問 市内におけるがん検診推進に向けた取組みについて。

答 市内において啓発運動や6月より健康ポイント制度の導入、健康リーダーの育成による呼びかけを実施している。

要望 受診の増進と二十代からの検診が継続的に続くよう呼びかけていただきたい。

問 関空周辺を起因していると思われる「はしか」が流行しているが本市の対応は？

答 HPでの情報発信、庁内への注意喚起、小中学校、幼稚園への感染を意識した対応などの体制整備を行った。

問 公共施設、道路補修の要望、苦情について年間何件ほどあるのか、その対応は？

答 年間約千件ほど。通報を受けると現場の確認を行い、状況に応じて対応している。

要望 案件によっては交野市だけで対応できない事例もある。災害時にも備え大阪府とも連携を深めていただきたい。

問 ラグビーワールドカップ2019において市として関わりは持つのか？

答 大阪府から連絡はあったが市としては検討していない。

要望 部局の中だけの判断ではなく情報を共有して協議していただきたかった。2020年には東京オリンピックもあるが、そちらも申請する予定もないのこの2021年には関西ワ

ルドマスターズゲームズという大会が開催される。市民にも親しみやすい大会であり健康寿命を延ばそうという本市の取組みとも一致してくるということもふまえて協議していただきたかった。今後これらの件にとどまらず、情報は一部の意見だけでの決定ではなく、共有して他市との共同誘致や連携など広くアイデアや意見を集めて協議していただきたい。

その他の質問

人事評価制度について、小中一貫について、選挙権拡大後の対応について



選挙投票所

会派無所属

松村 純子



星田北の土地画整理事業について

問 事業面積減少に伴う事業費減少について。

答 当初予算は概算。事業費は精査されていくもので減少はしない。

意見 精査と言いつながら負担額が根拠なく膨らんでいる。

消防の広域化について

答 現在勉強会レベルで検討している。

要望 隣接市からの消防出動が早い南北地域に対応できるように広域化を要望する。

放課後児童会の定員数について

問 在籍者が定員数を超えている。

答 余裕教室の調整や交付金の活用で解消に向けて対策を検討する。

交野病院産婦人科開設問題と安心できる出産体制の構築について

答 次回裁判は11月。産婦人科誘致が望ましいが今後どのようなことができるか考える。

日本共産党



皿海 ふみ



藤田 菜里



中上さち子

小中一貫教育について

ほか

問 教育委員会は小中一貫教育を推進する方針だが、どのような形態を想定しているのか。

答 まず、独立している小中学校が中学校区として一貫教育を進める。今後は小中一貫校の整備もふくめて、本市にふさわしい形態を検討していく。

問 これまで小中連携を進めてきたが、なぜ小中一貫教育が必要なのか。

答 平成32年度からの次期学習指導要領や児童生徒の

発達の早期化などへの対応から、義務教育9年間に共通認識を持ち小中学校が一層密接につながる必要がある。

問 他市の民営化された園の子どもや保護者等への影響調査を行うとのことだったが、実施されたのか。

答 今後、検討委員会の議論を踏まえ調査する。

意見 子どもの育ちの場が大人の都合で変えられる中、未だに調査も行わず、市民の意見を受けても変更なく粛々と進め、内部で検討を進めようとしている。これでは市民参加型まちづくりと言えず、市民の納得は得られない。

意見 小中一貫教育のメリット・デメリットについて慎重な検証が必要である。特に他市で学校統廃合とあわせて小中一貫校を設置する例が多く、様々な問題点が指摘されている。教職員や保護者、子どもの意見も聞き、慎重に検討することを求める。

公立幼児園民営化について

問 今後、民営化について外部検討委員会で議論すると聞いている。構成メンバーや検討内容は。

答 検討委員会は庁内組織として構成する予定。学識経験者や保護者等はアドバイザーとして必要に応じ助言を頂く。

問 東大阪市では「特別な事情」に限らず恒常的な低所得者も対象としているため減免件数が多い。本市も減免対象を広げるべきでは。

答 一時的に支払いが困難な場合を対象と考える。

要望 また、生活保護基準1.0倍以下とする減免基準は厳しすぎる、引上げを求める。

子どもの貧困対策について

問 就学援助の入学準備金の支給月前倒しの考えは。

答 府下で枚方市他1市での3月支給を把握しているが、現在の8月支給は適切と考えている。

要望 文科省通達で「年度当初に速やかに支給できるよう配慮すること」とある、早急な改善を求める。

その他の質問

一、星田北の土地区画整理事業

一、学校規模の適正化
一、給食のアレルギー対応
一、介護保険の新総合事業
一、国保の広域化

市政一般について

会派無所属
山本 景



問 読売テレビが報じた星田7丁目及び星田駅前整備用地の野菜畑について

答 不法占用の状況であり管理が十分でなかった
問 読売テレビや毎日放送が報じた3億円の野菜畑の返還について

答 市全体で方向性を見定める

問 3億円で購入した南星台の野菜畑を山林にしている件について

答 調査中である

問 農水省が違法とする土地区画整理事業での農地購入について

答 調査中である

問 交野マラソン終了について

答 民間との調整が整わず

意見 収支を確認すべき
問 無許可で河川敷を通勤駐車場として利用した職員の処分について

答 処分対象ではないと考える

問 交野病院裁判での病院側主張について

答 産婦人科開設は条件でない
意見 どちらかがウソをついている



小中連携の取り組み（小学生の中学校見学）

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

安心安全なまちづくりについて ・防犯カメラの設置について ほか

問 飲料水の自動販売機を設置するために市の土地を無償で提供し、その対価として、防犯カメラを無償で設置してくれるという事業があります。導入を検討してみていますか？

答 確かに、防犯カメラの設置手法の一つとして、市有地の有効活用やカメラ設置経費の節減にもつながり、興味深い取り組みと考えます。設置に係る効果額の比較検討など、問題を解決しなければならぬと考えています。

問 防犯カメラの設置手法として、財産区等へ積極的にPRするという考えはあるのか。

答 財産区等においても活用できる事業であると考えますことから、機会を通じて

福祉行政について

・障がい者福祉について

問 グループホーム数が不足していることへの対策は。

答 施設整備を行う際には、多額な資金確保が必要であり、法人経営上の課題である。

グループホーム等の施設整備については、「親亡き後」といったニーズに対するサービス不足が生じる可能性がある。今後、研究していく。

問 軽度な難聴の子どもたちへの支援策は。

答 軽度な難聴の子どもたちへの支援策につきましては、補聴器は、早期の言語

発達支援や生活適応に寄与するものである。今後の実施について検討する。

問 障がい者等の災害時に支援が必要な方を対象とした、福祉避難所の取り組みの状況は？

答 災害発生時に、一般的な「指定避難所」では生活が困難な方を受け入れる避難所として、ゆうゆうセンターを、「二次福祉避難所」として位置付けている。

「二次福祉避難所」の対象者は、視覚障がい、聴覚障がいがある方や軽度の要介護認定者などの方々が対象であり、福祉避難所において、障がいがある方や高



ゆうゆうセンター（保健福祉総合センター）

齢者などの方々が生活をする上での困難をできる限り取り除き、避難された方への支援に努める。

問 手話言語条例制定にむけて、市長はどのように考えているのか。

答 本市では、すべての市民の願いである健康と、豊かで充実した日々を送れるよう、手をたずさえ、思いやりのある福祉のまちを築くため、「健康福祉都市かたの」を宣言している。障

がいのある人もない人も全ての市民が等しく地域社会の一員としてあらゆる分野に参加できる共生社会の実現にむけ、手話は、確保されるべき意思疎通手段の一つとしての言語であるとしつかりと認識し、今後、検討、研究を行っていく。

その他の質問

- ・教育行政について
- ・総務行政について
- ・都市整備について
- ・消防行政について

会派無所属

前波 艶子



教育行政について ・小中一貫教育について

問 小中一貫教育を進め5年。「交野市学校教育ビジョン」に照らしての指導の達成状況は。また、児童・生徒減少の中、一貫校設置を見据えているのか？

答 「学校教育ビジョン」では「9年間を見通した指導の一貫性や系統性」の重要性を示している。教職員間では合同研修や授業交流を行い、分科会では生徒・学習指導等を検討。児童・生徒に関しては、中学校教員が小学校で授業をした、小学生の中学校授業体験等連携しながら、理念である「情（こころ）の育み」「変化する力・変化に対応する力の育成」を進めているが、一貫校ありきではない。

要望 交野市を担う子ども達が交野らしくお互いを思いやる情の通う教育を。

自由民主党



雨田 賢



片岡 弘子

公共施設等総合管理計画について ほか

問 厳しい財政状況である本市は、市民サービスに応えつつ、大胆な公共施設の統廃合再配置を進めなければならず、進める上で、既存施設を最大限活用するという考えが非常に重要である。そこで、市以外が管理している施設等を市が有効活用することについて、例えば、そういった施設に行政サービス機能や図書館機能の集約を実施した場合に予想される課題等について。

答 市以外が管理する建物を利用すること、また民間活力を導入した公共施設の整備手法など、さまざまな可能性を視野に入れた計画策定を検討することが必要。それに伴う具体的な課題については、施設の構造的な特性や立地特性などが考えられ、また、法律により解決すべき事項も検討しなければならない。

星田北・星田駅北地区のまちづくりについて

問 昨年よりまちづくりへの専任体制の構築や国・府・市の連携強化を訴えさせていただいた。人材支援を大阪府や関係機関に働きかけし、『まちづくり推進室』の創設など着実に成果を挙げていただいているが、改めてなぜ市として重点事業と位置づけ、積極的に支援をしなければならぬのか。

答 星田北エリアの好立地である強みを生かして、生

活利便施設や病院・福祉施設、商業施設や流通施設などが配置され、まちの活力や賑わいの創出や企業の進出により新たな雇用が生まれる。大きな先行投資となりますものの、後年度負担により、次世代にも分散され、将来的な人口減少・超高齢化や市の税収減少が想定される中においては、大きな自主財源の確保にもつながる。

教育行政について

・図書館のあり方について

問 図書館というのは、本の貸し借りをするだけではなく、小さなお子さんから



倉治図書館

高齢者までの世代を超えた方々が集まる空間であると考え、図書館全体の整備構想の現状は。

答 図書館整備構想については策定してからかなりの年数が経っていることから、現在の社会情勢や市民ニーズ等も含め、今後図書館行政をどのように進めて行けばよいか図書館協議会に現在諮問している。

要望 図書館は誰もが利用でき、また子供たちがしっかりと学習を身につけるための拠点であり生涯学習の基盤となる施設である。総合戦略に掲げられている、子育て世代が魅力を感じるまちの1つの魅力となるような図書館整備をしっかりと検討し、是非進めていただきたい。

その他の質問

- ・安心安全なまちづくり（消防団車庫の耐震化）
- ・地域産業振興（入札制度改革）

視察レポート

—大阪府大東市議会（8月1日）

視察テーマ

- ・大東市議会の議決すべき事件を定める条例について
- ・通年議会制度について



公明党



友井 健二



新 雅人



三浦美代子

チーム学校について

ほか

問 学校現場では、いじめや不登校、子どもの貧困などの課題があるが市の対応は？

答 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど心理や福祉の専門スタッフを学校に参画。今後はチームとしての学校と地域の連携・協働の強化を図る。

要望 学外のスタッフの予算の拡充を。



市立小学校

シティプロモーション（市の売り込み）について

問 市の魅力創造、魅力発信の取り組みの「ふるさと納税」の現況と考え方について。

答 さらなる周知と魅力を高めるための特産品等の追加に努める。寄附の使い道もわかりやすいよう検討していく。

問 シティプロモーションの戦略策定について。

答 庁内でのワーキンググループでの検討、民間企業・大学等の協力のもと策定を進める。

星田地域のまちづくりについて

問 町並みはいつごろ見えてくるのか？周辺地域の団体等への説明は？

答 平成33年、34年頃。両地区の状況を踏まえ順次説明を行うっていく予定。

要望 公共施設の星田駅周辺への集約化、星田交番・郵便局等への誘導という働きかけを。

要望 第二京阪道路側道の国道1号線（市内）の渋滞対策を。

空き家問題について

問 昨年、国において「空き家対策特別措置法」が全面施行されたが、本市においての取り組みについて問う。

答 空き家等の所在地及び、状況把握並びに所有者の特定を行い、助言・指導・相談を行っており、今後、実態把握を行うとともに空き家等対策計画の策定を検討していく。

問 特措法は「特定空き家」に認定された物件しか対象にならないなど問題も多い。空き家問題の根底には社会の高齢化が背景にある。今後はこの高齢社会を見据えたまちづくりを進める必要があると思うがどう考えるか？

答 都市計画マスタープラン等、今後の施策にはその考えを反映させるべきと考ええる。

防犯カメラの増設について

問 昨年・今年と防犯カメラが市内通学路に設置されたが、犯罪抑止力・犯人検挙等、カメラの効用は大きい。来年も増設すべきと考ええるがどうか？

答 子供の見守りとは違う角度からの設置についても検討する必要があると考ええる。

国民健康保険について

問 平成30年から国民健康保険が市単位から都道府県単位へ変わる。保険料の変更が予想されるが、激変があれば緩和措置は？

答 府においても検討しているが、市においても必要あれば財政部局とも協議していく。

視察レポート

—奈良県生駒市議会（8月1日）

視察テーマ

・生駒市の市行政に係る重要な計画の議決等に関する条例について



総務文教常任委員会（9月13日） 2議案を審査

概 要		委員会結果
議86号	歳入歳出それぞれ9,117万1千円の増額補正及び債務負担行為の追加（民間保育所助成金 ほか）について	可決◎
議91号	歳入歳出それぞれ219万4千円の増額補正（河内磐船駅東自転車駐車場損害賠償請求訴訟の和解に係る賠償金 ほか）について	可決◎

都市環境福祉常任委員会（9月13日） 6議案を審査

概 要		委員会結果
議83号	総事業収益13億3,933万7千円、事業費用12億8,424万1千円、純利益5,509万5千円について	認定○
議84号	地方税法等の一部改正に伴う所要の改正について	可決○
議85号	一般廃棄物処理手数料等の改正について	可決○
議87号	特定健診事業に係る債務負担2,674万3千円（平成29年度まで）について	可決◎
議88号	歳入歳出それぞれ350万9千円の増額補正（地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金）について	可決◎
議90号	河内磐船駅東自転車駐車場損害賠償請求訴訟の和解及び損害賠償額の決定について	可決◎

※委員会結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														
	公明			市民	自民		無所属			維新		共産		市民	
案 件 名	新	友井	三浦	久保田	片岡	雨田	山本	松村	前波	黒瀬	岡田	皿海	藤田	中上	野口
（議案第89号）監査委員の選任	○	○	※2	○	○	○	×	○	※3	○	○	○	○	○	※1
（議案第67号）農業委員会委員の任命	○	○		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第83号）平成27年度交野市水道事業会計決算認定	○	○		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第84号）交野市税条例等の一部を改正する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
（議案第85号）交野市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	○	○		○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	
（議員提出議案第10号）無年金者対策の推進を求める意見書の提出	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

※公明は公明党、市民は市民クラブ、自民は自由民主党、無所属は会派無所属、維新は大阪維新の会、共産は日本共産党です。

※1 野口議員は議長として立場上、採決には参加していません。

※2 三浦議員は欠席のため、採決には参加していません。

※3 地方自治法第117条の除斥の規定により、採決には参加していません。

議会で決めたこと

平成28年第3回議会定例会（9月5日～9月30日）

案 件 名		付託委員会	本会議結果
選1号	交野市議会議長の選挙	—	当選
選2号	交野市議会副議長の選挙	—	当選
議89号	監査委員の選任	—	同意○
	交野市議会運営委員会委員の選任	—	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任	—	選任
選3号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙	—	当選
選4号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙	—	当選
	議会選出の派遣委員の選任	—	選任
	議席の変更	—	決定
報13号	平成27年度交野市健全化判断比率の報告	—	報告
報14号	平成27年度交野市下水道事業特別会計資金不足比率の報告	—	報告
報15号	平成27年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	—	報告
報16号	平成27年度交野市一般会計継続費精算報告書	—	報告
議60号	教育委員会委員の任命	—	同意◎
議61号	固定資産評価審査委員会委員の選任	—	同意◎
議62号	交野市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	—	同意◎
議63号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議64号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議65号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議66号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議67号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議68号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議69号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議70号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議71号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議72号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議73号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議74号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議75号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議76号	農業委員会委員の任命	—	同意◎
議員8号	決算特別委員会の設置	—	可決◎
議77号	平成27年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議78号	平成27年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議79号	平成27年度交野市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議80号	平成27年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議81号	平成27年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議82号	平成27年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	決算特別	継続
議83号	平成27年度交野市水道事業会計決算認定	都市環境福祉	認定○
議84号	交野市税条例等の一部を改正する条例	都市環境福祉	可決○
議85号	交野市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	都市環境福祉	可決○
議86号	平成28年度交野市一般会計補正予算（第3号）	総務文教	可決◎
議87号	平成28年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	都市環境福祉	可決◎
議88号	平成28年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	都市環境福祉	可決◎
議90号	訴訟の和解及び損害賠償の額の決定	都市環境福祉	可決◎
議91号	平成28年度交野市一般会計補正予算（第4号）	総務文教	可決◎
議員9号	交野市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	可決◎
議員10号	無年金者対策の推進を求める意見書の提出	—	可決○
	議員の派遣について	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査について	—	決定
	常任委員会の所管事務調査について	—	決定

※選は選挙、議は議案、報は報告、議員は議員提出議案です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

● 議会改革委員会 ●

- ・ 通年議会の導入について
- ・ 議決権の拡大について
- ・ 議会報告会の開催について ほか

7月12日、8月1、19日開催



● 広報委員会 ●

- ・ 議会だよりの編集について
- ・ 委員会のネット公開について ほか

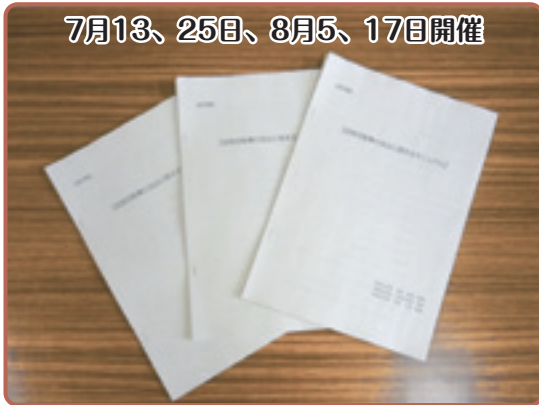
7月6、12日、8月19日開催



● 議会運営委員会 ●

「政務活動費マニュアル」の見直しについて ほか

7月13、25日、8月5、17日開催



● 全員協議会 ●

- ・ 小規模保育事業設置運営事業者の募集について
- ・ ごみ処理手数料の見直しについて
- ・ 本会議及び委員会の傍聴について ほか

8月5、31日開催



トピックス

議会だよりのデジタル版が始まりました
(スマートフォンなどからも快適にご覧いただけます)。

- ・ 9月議会より本会議のライブ中継がはじまりました。



(QRコード)



<http://www.gijiroku.jp/katano/>

平成28年第4回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

12月1日(木) 本会議初日(議案上程・採決)

12月6日(火) 常任委員会

12月15日(木)、16日(金)、19日(月) 本会議(一般質問)

12月21日(水) 本会議最終日(委員長報告・採決)

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。